

カリキュラムマップ フォーマット

法学研究科博士後期課程

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力

DP 1	【広い視野と複眼的な視点】 グローバル化した現代社会のなかで、複雑化した社会現象や諸問題を把握するために、広い視野と複眼的な視点から法学・政治学及びその関連諸分野の専門知識を生かすことができる。
DP 2	【実証性と思考力】 複雑な社会現象を読み解くために、実証的に分析しかつ、論理的・批判的に思考することができる。
DP 3	【比較研究や外国語理解能力】 国境を越えた問題の共有や比較研究という視点から、法学・政治学及びその関連諸分野に関する外国語の文献・情報を読みこなすことができる。
DP 4	【課題発見と構想力】 現代社会が抱える諸問題や諸課題を発見し、その解決案を論文という形で提示することができる。
DP 5	【自立的研究遂行力】 博士前期課程において専門分野における研究手法や考え方を既に修得していることを前提に、自らの研究課題が有する学問的意義と社会性を意識しながら、自らの学説を提起すること等により自立的に研究を遂行できる。

区分	科目名	Subject	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連					
						研究者 基礎力(仮)	DP 1	DP 2	DP 3	DP 4	DP 5
研究論科目	研究指導論	Basics of Teaching Method	2	1上	必修	◎					
	研究報告論 1	Publication Method of Research Result 1	1	1上	必修	◎					○
	研究報告論 2	Publication Method of Research Result 2	1	1上	必修	◎				○	○
専攻科目	特殊研究 1		2	1	選択必修		◎	◎	◎	◎	◎
	特殊研究 2		2	1	選択必修		◎	◎	◎	◎	◎
	特殊研究 3		2	2上	選択必修		◎	◎	◎	◎	◎
	特殊研究 4		2	2上	選択必修		◎	◎	◎	◎	◎
	特殊演習	Special Seminar	2	1上	選択必修		◎	◎			